鳥取県の地震

２０２４年（令和６年）８月
鳥 取 地 方 気 象 台

目　　次

（１） 鳥取県とその周辺の地震活動
震央分布図及び断面図、概況 …… １
震源リスト（M2.0 以上） …… ２
（２） 鳥取県内で震度１以上を観測した地震
震度のリスト …… ２
震度分布図 …… ３
（３） 地震・津波の知識
南海トラフ地震臨時情報 …… ６

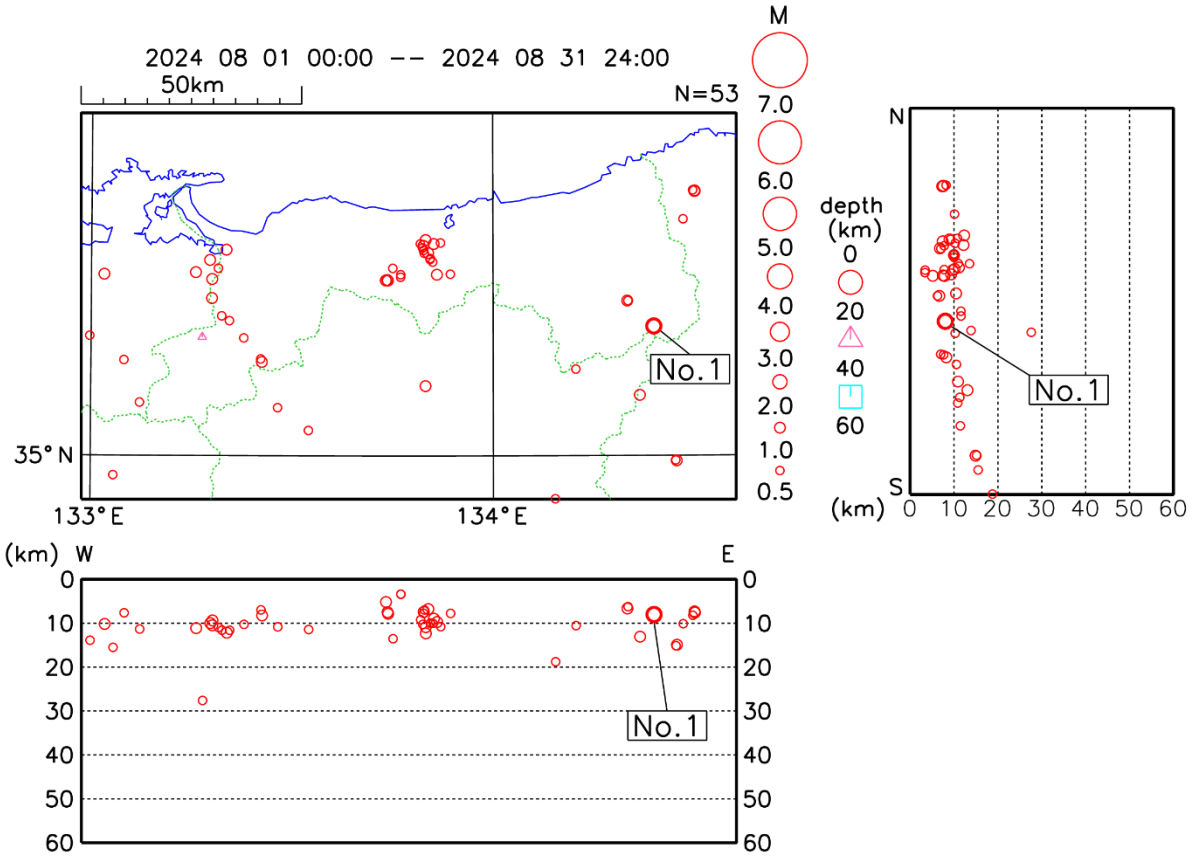
・　本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。
　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

・　本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがある。

＊　広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。
大阪管内地震活動図ＵＲＬ　https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html

（１）鳥取県とその周辺の地震活動

［震央分布図・断面図］



［概　況］

2024 年８月に鳥取県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は３回（前月は３回）でした。

８日 16 時 42 分 日向灘の地震（深さ 31km、M7.1：上図の範囲外）により、宮崎県日南市で震度６弱を観測したほか、東海・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度５強～１を観測しました。鳥取県内では境港市で震度３を観測したほか、県内の多くの地点で震度２～１を観測しました。

９日 04 時 23 分 日向灘の地震（深さ 26km、M5.4：上図の範囲外）により、宮崎県高鍋町・新富町・川南町・宮崎市・日南市・串間市・国富町・都城市・三股町で震度３を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度２～１を観測しました。鳥取県内では境港市で震度１を観測しました。

16 日 22 時 06 分 兵庫県北方沖の地震（深さ 25km、M4.3：上図の範囲外）により、京都府伊根町・与謝野町、兵庫県朝来市で震度２を観測したほか、北陸・近畿・中国地方で震度１を観測しました。鳥取県内では鳥取市で震度１を観測しました。

上記震央分布図内において、M2.0 以上の地震は１回（前月は５回）でした（番号は震源リストに対応）。

［震源リスト(震央分布図内のM2.0以上の震源リスト)］

期間　：2024年8月1日00時00分～2024年8月31日24時00分

緯度　：34°55’～35°45’N　　経度　：133°00’～134°40’E

深さ　：0km～60km

No.	発震時（年 月 日 時 分）	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	マグニチュード	最大震度
1	2024年08月25日14時12分	鳥取県東部	35°15.8’N	134°23.9’E	8	2.6	－

（2）鳥取県内で震度１以上を観測した地震

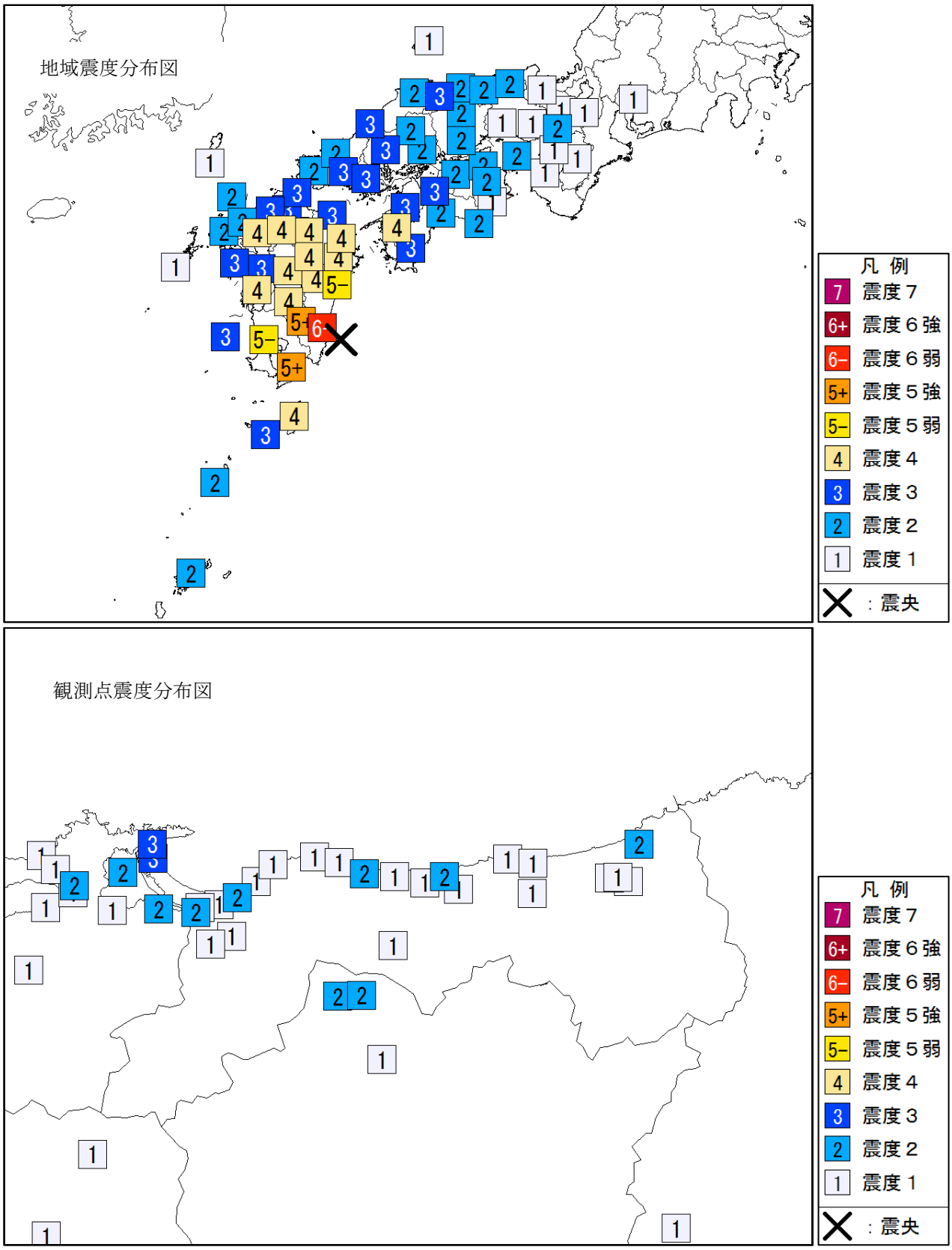
［鳥取県内で震度１以上を観測した地震及び震度のリスト］

発震時（年 月 日 時 分）	震央地名	北緯	東経	深さ	ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ
2024年08月08日16時42分	日向灘	31°44.2’N	131°43.3’E	31km	M7.1
---------- 地点震度 ----------					
鳥取県　震度３：	境港市東本町,境港市竹内町＊				
震度２：	鳥取市福部町細川＊,琴浦町徳万＊,湯梨浜町久留＊,米子市東町＊,米子市淀江町＊				
震度１：	鳥取市吉方,鳥取市吉成＊,鳥取市鹿野町鹿野小学校＊,鳥取市国府町宮下＊				
	鳥取市気高町浜村＊,鳥取市青谷町青谷＊,倉吉市関金町大鳥居＊,琴浦町赤碕＊				
	湯梨浜町龍島＊,北栄町由良宿＊,北栄町土下＊,米子市博労町,日吉津村日吉津＊				
	大山町御来屋＊,大山町末長＊,大山町赤坂＊,鳥取南部町天萬＊,伯耆町吉長＊				
2024年08月09日04時23分	日向灘	31°48.7’N	131°38.9’E	26km	M5.4
---------- 地点震度 ----------					
鳥取県　震度１：	境港市東本町,境港市竹内町＊				
2024年08月16日22時06分	兵庫県北方沖	36°21.6’N	134°48.1’E	25km	M4.3
---------- 地点震度 ----------					
鳥取県　震度１：	鳥取市用瀬町用瀬＊				

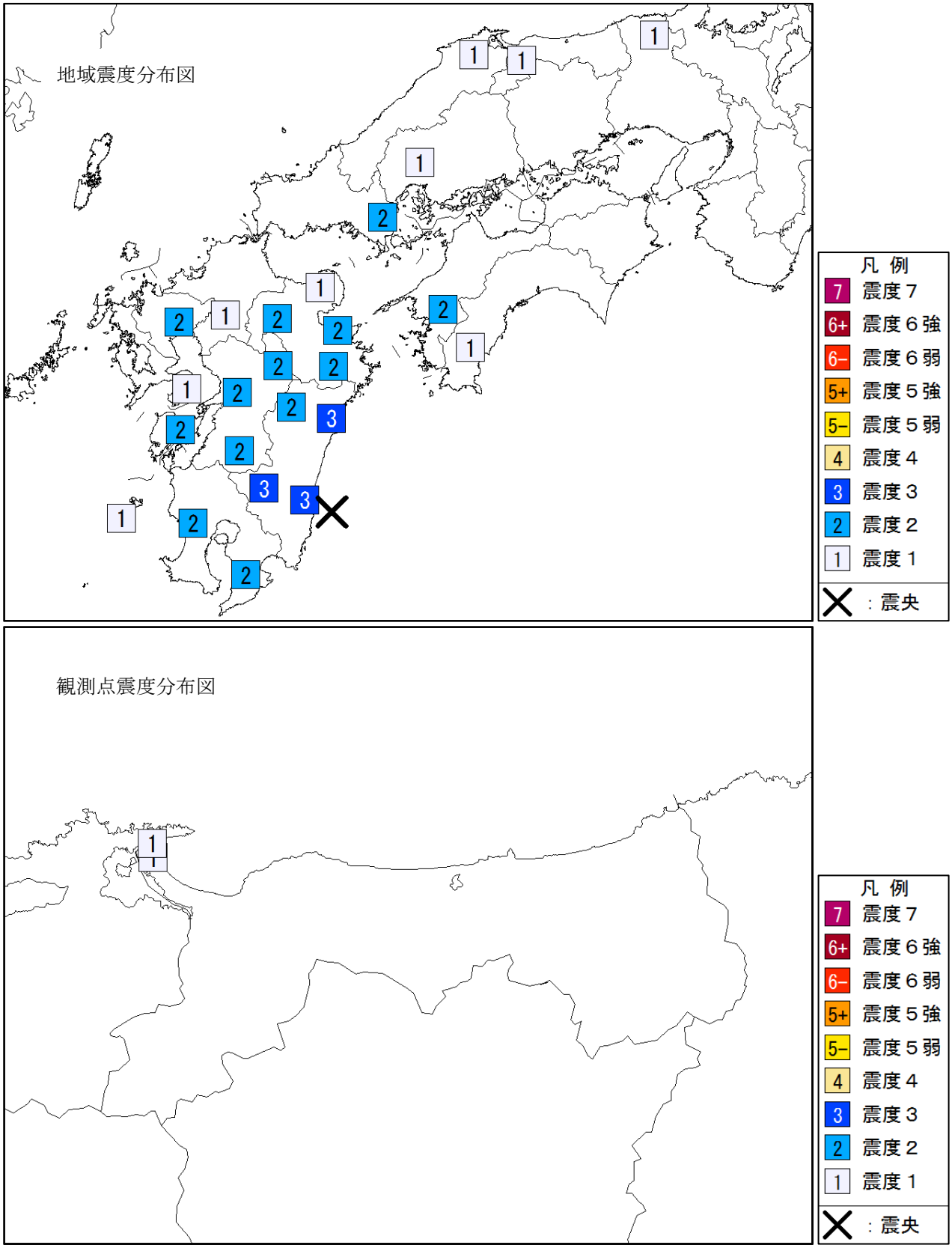
・＊印のついている地点は、鳥取県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

［鳥取県内で震度１以上を観測した地震の震度分布図（図中×は震央）］

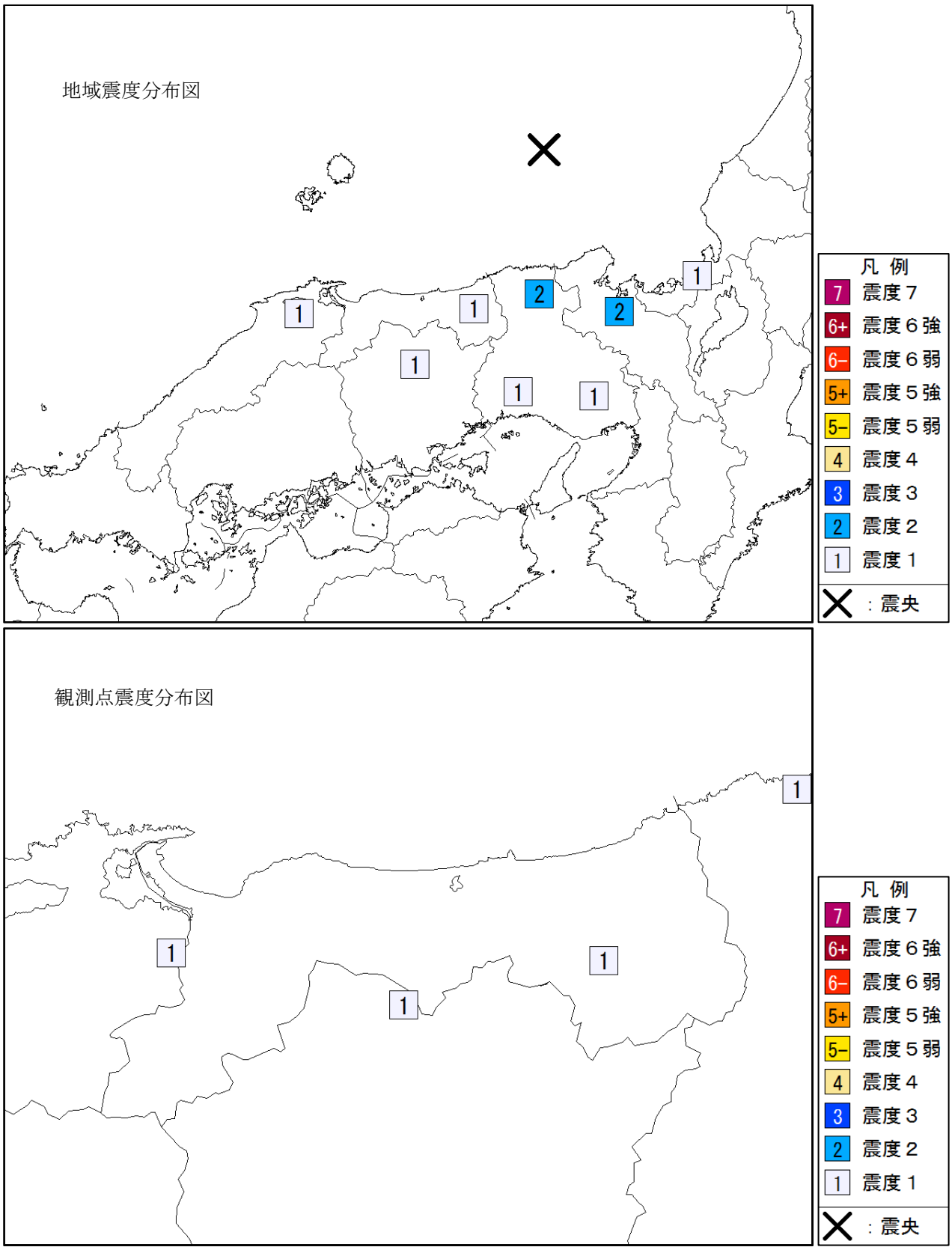
2024 年 08 月 08 日 16 時 42 分　　日向灘



2024 年 08 月 09 日 04 時 23 分　　日向灘



2024 年 08 月 16 日 22 時 06 分　　兵庫県北方沖

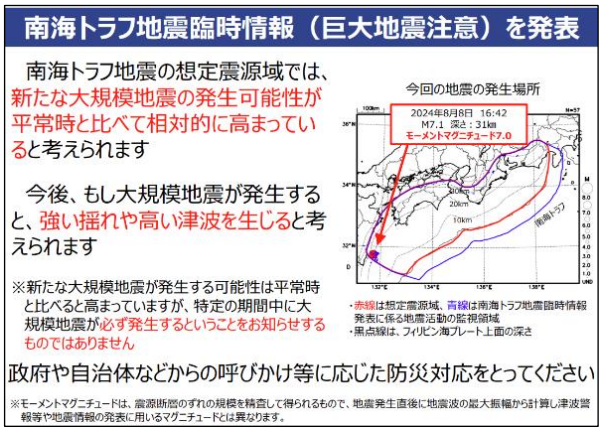


（３）地震・津波の知識

南海トラフ地震臨時情報

令和６年８月８日 16 時 42 分、日向灘を震源とするマグニチュード 7.1 の地震が発生しました。この地震の発生に伴い、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられることから、気象庁は同日 19 時 15 分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表するとともに、防災上の留意事項や今後の見通し等についての報道発表を行いました（右図）。

この情報は、2017 年 11 月に「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」として運用を開始（2019 年５月に「南海トラフ地震臨時情報」に名称等を変更）して以来、初めての発表となりました。



８月８日報道発表資料抜粋（全文は以下 URL 参照）
https://www.jma.go.jp/jma/press/2408/08e/NT_20240808194５sv.pdf

◆ 南海トラフ地震臨時情報とは

この情報は、南海トラフ沿いで異常な現象※が観測された場合や、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に気象庁が発表する情報です。

情報の流れとしては、気象庁は地震等の異常な現象を観測した後、５～30 分後に南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会（以下、「評価検討会」という）の開催をお知らせします。その後、評価検討会の調査結果を受けて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」等、情報名の後に「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」のいずれかのキーワードが付記された形で情報を発表します。

「南海トラフ地震臨時情報」および「南海トラフ地震関連解説情報」

URL：https://www.jma.go.jp/bosai/nteq/

※南海トラフ沿いでの異常な現象とは、

- 監視領域内※1でマグニチュード６．８以上の地震※2が発生
  - ※１　南海トラフの想定震源域及び想定震源域の海溝軸外側 50ｋｍ程度までの範囲
  - ※２　太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く
- １カ所以上のひずみ計での有意な変化と共に、他の複数の観測点でもそれに関係すると思われる変化が観測され、想定震源域内のプレート境界で通常と異なるゆっくりすべりが発生している可能性がある場合など、ひずみ計で南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる変化を観測
- その他、想定震源域内のプレート境界の固着状態の変化を示す可能性のある現象が観測される等、南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる現象を観測

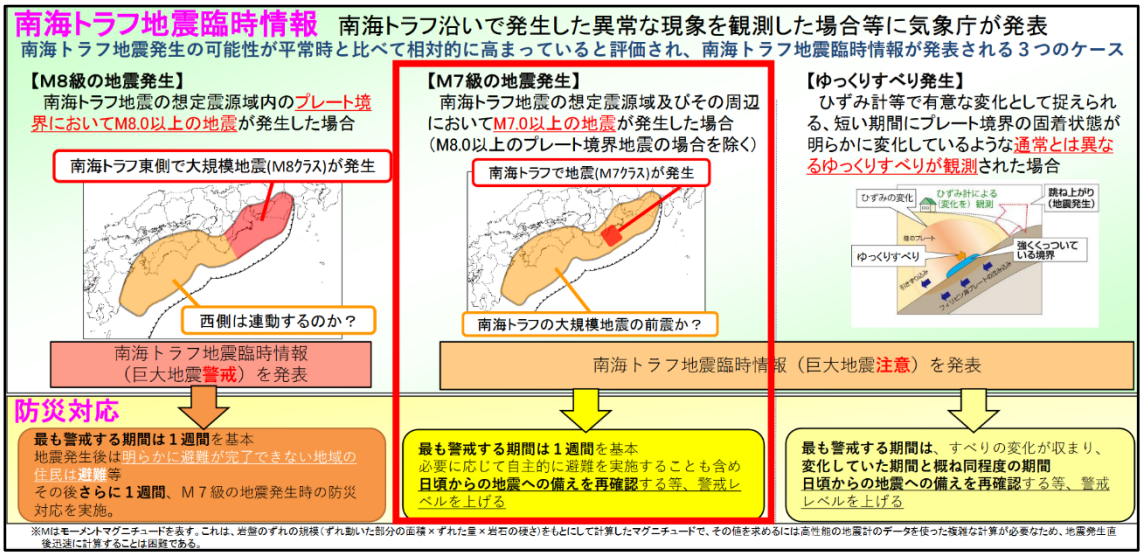
◆ 防災対応について

政府や自治体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとることになります。

今回のようにキーワードが「巨大地震**注意**」の場合には、通常の生活を送りながら、日

頃からの地震への備えを再確認するなど、防災意識を一段高めた対応をとる必要があります。

また、キーワードが「巨大地震**警戒**」である場合には、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できるように準備をしておかなければなりません。地震発生後の避難では間に合わない可能性のある住民は１週間の事前避難を行うなど、防災意識を「巨大地震**注意**」より更に高めた対応をとりましょう。



令和６年８月８日 16 時 42 分の日向灘の地震が当てはまる南海トラフ地震臨時情報および防災対応は、上図赤枠で囲まれた【Ｍ７級の地震発生】部分となります。

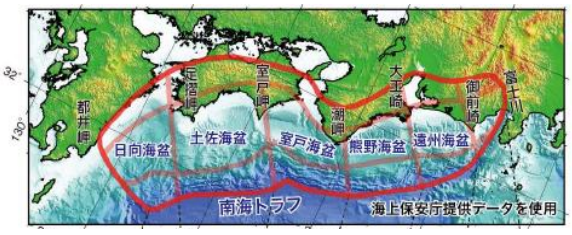
（参考）

● 南海トラフ地震

・駿河湾から日向灘沖までのプレート境界を震源とする大規模地震

・概ね 100～150 年間隔で繰り返し発生

・前回の地震発生（1946 年）から約 80 年が経過し、次の地震発生の切迫性が懸念

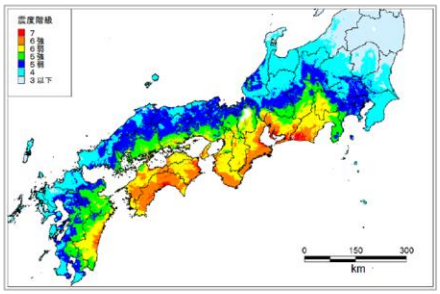


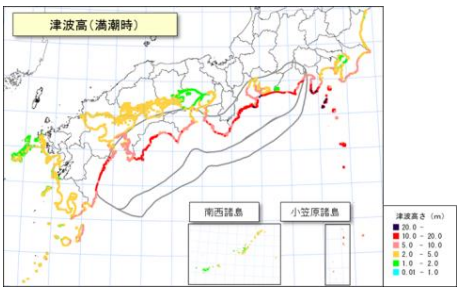
南海トラフ巨大地震の想定震源域

地震名称	地調本部による	内閣府による
宝永地震		8.9
安政東海地震		8.6
安政南海地震		8.7
昭和東南海地震	8.1～8.2	8.2
昭和南海地震	8.2～8.5	8.4

注）地震の規模はモーメントマグニチュード（Mw）

過去に発生した巨大地震の規模





想定震度と津波高（最悪のケース）（中央防災会議, 2013）

○ 南海トラフ地震臨時情報の流れと防災対応が分かるリーフレット

「南海トラフ地震　-その時の備え-」

URL：https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/index.html

○ 南海トラフ地震臨時情報を正しく理解していただけるよう、マンガで分かりやすく解説

「マンガで解説！南海トラフ地震その日が来たら・・・」

URL：https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq_manga/index.html

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和６年８月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

ＵＲＬ　https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/

問い合わせ先：鳥取地方気象台
TEL：０８５７－２９－１３１３